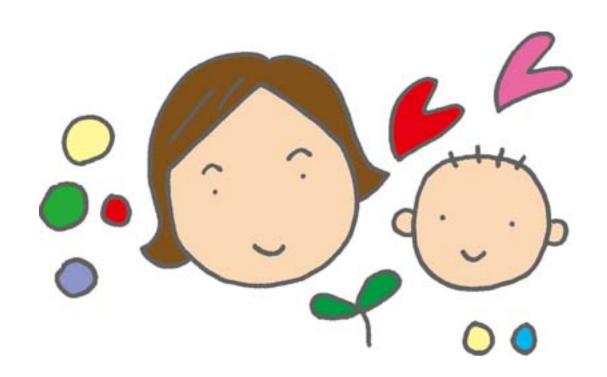
子育て家庭型子育て支援ホームスタート

ホームビジター養成講座

事業報告書



平成22年3月 特定非営利活動法人 i-net

I. 事業計画

1. 事業名称

家庭訪問型子育て支援ボランティア養成事業

2. 事業概要

子育ての孤立を防ぐことを目的に、英国で生まれた家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」を当団体が主に活動を行っている浦安市で展開するための人材育成・研修を行う事業であり、地域とのつながりを持たず、子育て中に孤立しがちな保護者(主に母親)を地域の子育ての先輩ボランティアがホームビジターとして訪問することで、保護者の孤立感・不安感の解消が行われ、近年急激に市内で増加している育児ストレスによる子どもへの虐待を未然に防ぐ効果が期待できる。

3. 事業内容

(1) ホーム・スタートオーガナイザー養成

家庭訪問型子育て支援ボランティア養成事業に先立ち、事業全体をコーディネートする人材をホーム・スタートジャパンが実施する研修に参加し2名養成する。

(2) 広報活動

家庭訪問型の子育て支援ボランティアの養成研修への参加者募集をミニコミ紙への情報掲載や募集チラシのポスティングなどで行うと同時に本事業の周知を図る。

(3)ホームビジター養成講座の開催

ホームビジターとして活動するために、家族・こどもの多様性や特徴的な家族の課題について理解を深め、そうした家族との関わり方や、協働・協調に基づく支援、また、 今後求められるであろう家庭訪問型支援についての実践的な知識の習得を行う。

• 日程 : 2010 年 1 月中旬から 2010 年 3 月上旬の 8 日間(各回 6 時間)

場所 : 浦安市民プラザ Wave101

対象 :子育て支援の活動実績のある子育て支援経験者

定員 : 15 名程度

費用 : なし

講師 : ホーム・スタートジャパン関係の講師・浦安市子ども部等から8名程度

を予定。

- Ⅱ. 事業報告
- (1)ホーム・スタートオーガナイザー養成

1. 実施概要:

家庭訪問型子育て支援活動のコーディネートを担当するスタッフ2名をNPO法人ホームスタート・ジャパンが実施したホームスタート・オーガナイザー養成コースに派遣し、2名は養成コースを受講・修了し、ホームスタート・ジャパンのオーガナイザーの認定を受けた。養成コースでは、ホームビジターのリクルートに関する講義があり、修了後、オーガナイザーとして家庭訪問型子育て支援ボランティア養成講座のコーディネートを行う体制が整った。

- (ア)日程 2009年10月31(土)~11月2日(月)
- (イ) 場所 ホテルマホロバ・マインズ三浦(神奈川県三浦市)
- (ウ) 受講内容
 - 1. 家庭訪問型子育て支援の必要性とホームスタート
 - 2. ホームスタートオーストラリア特別講演
 - 3. ホームビジターのリクルートと養成
 - 4. ホームスタート支援活動のマネジメント
 - 5. ホームスタートポリシーとセーフガード
 - 6. スキームのマネジメント











2009年度 ホームスタート・オーガナイザー養成コース 参加者リスト

HSオーガナイザー

青森県	青森市	子育て応援隊ココネットあおもり 沼田ひさみ
秋田県	能代市	NPO法人メリーゴーランド 佐々木久美子
埼玉県	加須市	社会福祉法人愛の泉 木村弘美、谷田清美
埼玉県	越谷市	NPO法人子育てサポーター・チャオ 近澤恵美子
埼玉県	和光市	NPO法人わこう子育てネットワーク 森田圭子、八木久仁
千葉県	浦安市	NPO法人 i-net 中島純子、鍋野加津美
東京都	江東区	こうとう親子センター 戸田洋子、高橋由美子、谷川正美※
東京都	小金井市	子育でサロン@SACHI 高橋雅栄、溝渕美保
東京都	清瀬市	NPO法人子育てネットワーク・ピッコロ 浜名恵子
愛知県	豊橋市	NPO法人NPOまんま 駒中京子
大分県	三重町	社会福祉法人三重福祉会 近藤利恵、佐藤恵美子
熊本県	城南町	親育ち支援の会ポトフ 隈部泰子、吉岡由美
熊本県	御船町	NPO法人子育て談話室 柴田恒美

普及委員参加者

青森県 アピオ青森 青森県子ども家庭支援センター 久保田 正美 大分県 社会福祉法人三重福祉会 土谷 修

> 特別アドバイザリー HSオーストラリア代表・HSインターナショナル役員 マリリン・バーンズ HSオーストラリア プロジェクトオフィサー ミッシェル・マクドネル

HSJ推進委員

西郷泰之、宮島清、小俣みどり、雲雀信子、田中輝子、(森田圭子)、山田幸恵

HSJ事務局 (山田幸恵) 渡里祐子、三上牧、田村香織

H S オーガナイザー養成コース タイムスケジュール

1日目 10月31日(土)

13:00 M1 オープニング

14:20 M2 訪問型子育て支援の必要性とHS①

16:00 訪問型子育て支援の必要性とHS②

- ディナータイム -

19:30 HSオーストラリア特別講演会

グループ・ワーク

- フレンドシップ・サロン -

2日目 11月1日(日)

9:00 モーニング・エクササイズ

9:30 M3 HSホームビジターのリクルートと養成

- ランチタイム -

13:00 M4 HS支援活動のマネジメント

(ケースマネジメント)

19:00 - HSパーティー -

3日目 11月2日(月)

9:00 モーニング・エクササイズ

9:30 M5 HSポリシーとセーフガード

- ランチタイム -

13:00 M6 HSスキームのマネジメント

14:30 M7 クロージング

16:00 終了

※毎日、午前・午後に1回ずつティータイムが入ります。

Ⅲ. 事業報告

(2) 広報活動

1. 実施概要

本事業の研修に参加し、次年度以降活動するボランティアとなる地域の先輩ママに本事業及び研修開催の情報を届けるために、研修告知及びボランティア募集のチラシを作成、市内の子育て関連施設等への配布を行うとともに、個別ポスティングを行った。また、浦安市内で発行されるミニコミ紙 1 社への情報提供を行い、ボランティア養成講座開講の情報掲載を行った。

2. チラシ配布

(ア)配布枚数:10,000枚

(イ)配布先:市民活動センター・子育て関連施設・戸別ポスティング等

3. ミニコミ紙掲載

(ア)媒体名:浦安新聞 (イ)発行部数:59000部

(ウ) 情報掲載日時: 平成 21 年 12 月 11 日

平成 21 年度独立行政法人福祉區療機構 「長寿・子育て・随書者基金」助成事業

子育で家庭型子育で支援ホームスタートホームビジター養成講座

くくホームスタートとは>>

子育て経験者 (ホームビジター) が、子育てに困難やつまづきを感じている家庭に、定期的に訪問し、傾聴と協働を行うボランティア活動です。

身近な子育ての先輩が行う、フレンドシップを大切にし た活動です。

1973年にイギリスで取り組みが始まった活動で、現在では世界17カ国で500を超えるスキームが活動しています。





ホームビジッティングの役割

子育て家庭を訪問することは こんな役割があるといわれています

- 孤立感の解消
- 親の心身の安定を高める
- 競の子音でへの意欲を高める
- 競が子音てスキルを学習
- 問題発生の予防・早期発見

など・・・

くくホームビジター研修では>>

- 予育ての悩みについての話を聞く(傾聴)
- ② 具体的に子育ての方法について、一緒に行動することで家庭内のモデルを示す(協働)

を通して、親自身が改善できるところへの気づきを促すといった形で子育て家庭を支援する活動です。

何か(保育・家事など)を保護者に替わってしてあげるのではなく、保護者自身の子育てスキルを高める方法をこの養成講座を通じて学んでいきます。

今回、こうした家族機能を高める研修を、独立行政法人福祉医療機構の助成をうけ実施することとなりました。 講座 修了後には、実際に子育て家庭の支援に入っていただくこともあります。 是非皆さんの子育て経験・お力をこの活動で活かしてください!

- ◆ 研修期間:平成22年1月~2月
- ◆ 受議対象:子育で経験者で議座修了後に無償ボランティアでのホームスタートの活動を実践出来る方
- ◆ 研修内容:裏面参照下さい
- ◆ 研修場所:浦安市民プラザ Wave 101
- ◆ お問合せ:NPO法人 i-net Tel.047-350-8615 Fax.047-350-8617
 浦安市日の出 1-3-21-106 海風の街

コミュニティー・ペーパー 浦 安 新 聞 (毎週金曜日発行)

平成21年12月11日(金)(2)

車ママのサポートを車ママのサポートを

テム。日本でも、

マたちが少なくない。

同講座ではホームス

ちょっと誰かの力を借り の少し子育てに息詰まっ ている、日常のなかで る。「この活動は、ほん ト』という家庭訪問型の 育て支援活動を開始す を聞く)、と"協働(一 すお手伝い。"傾聴(話 ギリスでは三十年以上続 いている子育て支援シス 理事の中島純子さん。 緒に何かをする)。を核 します」と同法人・代表 み出していくお手伝いを なく、あくまでも依頼者 に、ママが地域に一歩踏 ホームスタートは、イ 家事や育児の代行では

先輩がボランティアでサ ポートするというもので 子育て経験のある地域の を抱えている新米ママを、 つかめない…など、不安 いくきっかけがなかなか 家に閉じこもりがちなマ できないなどの理由から、 や民間など複数の団体が 子育で情報が十分に収集 て外出した。などと話す 産後、八カ月たって初め ママたちのなかには、、出 る子育でサロンに訪れる へも。顔見知りがいない、 中島さんたちが運営す

タートの考え方や、傾聴の の意義・方法、子どもへの の関わり方などを八日間 にわたって示教し、支援 にわたって示教し、支援 にわたって示教し、支援 にわたって示教し、支援 にわたって示教し、支援 ないますームビジ ター」を養成する。 「この活動を一緒に盛 り上げてくれる幅広い を代の先輩ママたちを お待ちしています!」講 をは来年の一月十五日

(金)、二十日(水)、二十九日(金)、十二日(金)、十二日(金)、十 九日(金)、二十六日 (金)。会場は市民プラザー (金)。会場は市民プラザー

詳細は問い合わせを。 **8**350・8615 **1**http://www.npo-i. net/ **1**http://homestart.exb log in/

Ⅲ. 事業報告

(3)ホームビジター養成講座

1. 実施概要

子育て経験者が地域の先輩として子育て中の家庭を訪問し、友人のように寄り添うことで、保護者が元気を取り戻し、子育てに前向きに取り組めるようサポートをするホームビジターの活動の際に必要になる子育て関連の知識やリスクマネジメント、傾聴等について学ぶため、9日間(31時間14コマ及び個別面接)の講座を開催し9名が参加、5名が修了した。

① 開催日時:1月15日・19日・22日・29日・2月5日・12日・19日・26日・3月16日

② 研修会場:浦安市民プラザ Wave 101

① 研修対象:子育て支援の活動実績のある子育て経験者

② 参加人数:9名(修了5名)

③ 参加費用:無料

2. 講座内容·講師

月日	時間	内 容
	10:00~12:00	オリエンテーション NPO法人i-net
1月15日(金)	13:00~15:00	「ホームスタートの内容・意義を学ぶ」 家庭訪問型子育て支援の役割と意義
	13.00-13.00	講師 大正大学 人間学部教授 西郷泰之氏
1月19日(火)	9:30~12:30	「家族とはなにか、親とはなにか」 価値観と多様性
1,419 (1,7,7	9.00 -12.00	講師 中核地域生活支援センターがじゅまる センター長 朝比奈ミカ氏
1月22日(金)	10:00~12:00	「子どもの理解」子どもの発達・子どもの障害・子どもの人権・子どもへの関わり方
1/422 [(12 /	10.00 -12.00	講師 植草学園大学 発達教育学部 講師 広瀬由紀氏
	9:30~12:30	「傾聴の意義と方法Ⅰ」
1月29日(金)	9.00 -12.00	講師 大正大学 人間学部 教授 日笠摩子氏
17425日(亚)	13:30~16:30	「傾聴の意義と方法Ⅱ」
		講師 大正大学 人間学部 教授 日笠摩子氏
	9:30~12:30	「家庭で活動する上でのポイント」 信頼関係・倫理・危機管理
2月5日(金)	5.00 -12.00	講師 NPO法人 子育てネットワーク・ビッコロ 代表理事 小俣みどり氏
2/40日(亚)	13:30~15:30	「ホームビジターの実務」
		講師 NPO法人 子育てネットワーク・ビッコロ 代表理事 小俣みどり氏
	10:00~12:30	「地域連携のために」
2月12日(金)	10.00 -12.50	講師 NPO法人i-net
~1417日(変)	13:30~15:30	「問題や悩みのある家庭への理解」
	13.30 - 10.00	講師 家族・子育て相談室「ゆずり葉」 代表 後藤弘美氏
	9:30~12:30	「家庭の中で活動する1」 傾聴の協働と実際
2月19日(余)	J. 00 - 12. 00	講師 NPO法人 子育てネットワーク・ビッコロ 代表理事 小俣みどり氏
5月10日(亚)	13:30~16:30	「家庭の中で活動する2」 傾聴の協働と実際
	10.00 -10.00	講師 NPO法人 子育てネットワーク・ビッコロ 代表理事 小俣みどり氏
	10:00~12:00	「シェアリング・修了テスト」
2月26日(金)	10.00 12.00	NPO法人i-net
5,450 H (75)	13:00~15:00	「修了式·登録·交流会」
	13.00 -10.00	NPO法人i-net
2月26日以降		「修了後の個別面接」 NPO法人i-net

3. 講座概要と受講者の感想

「オリエンテーション」

講師:NPO法人i-net 中島純子

ホームスタートの取り組みを紹介するテレビ番組の

録画を見た後、ホームスタートの活動の流れについて説明

(受講者アンケートから)



「ホームスタートの内容・意義を学ぶ」

講師:NPO 法人ホームスタート・ジャパン代表理事 西郷泰之氏

「家庭で活動する上でのポイント」

講師:NPO 法人子育て支援ネットワーク・ピッコロ 代表理事 小俣みどり氏

「ホームビジターの実務」

講師:NPO法人子育て支援ネットワーク・ピッコロ 代表理事 小俣みどり氏

「傾聴の協働と実際」

講師:NPO 法人子育て支援ネットワーク・ピッコロ 代表理事 小俣みどり氏

「地域連携のために」

講師:浦安市こども家庭課 佐々木一嘉氏、NPO 法人 i-net

「家族とは何か、親とは何か」

講師:中核地域生活支援センターがじゅまるセンター長 朝比奈ミカ氏

「子どもの理解」

講師:植草学園大学講師 広瀬由紀氏

「傾聴の意義と方法」

講師:大正大学教授 日笠摩子氏

「問題や悩みのある家庭への理解」

講師:家族・子育て相談室「ゆずり葉」後藤弘美氏

「シェアリング・修了テスト」「修了式・登録・交流会」

進行:NPO 法人i-net

Ⅳ. 今後に向けて

今回、ホームビジター養成講座の事業を行うにあたり、家庭訪問型の子育て支援が保護者の孤立感・不安感解消が行われ、保護者が本来持っている子育て力を引き出す効果がある事業であると期待している一方で、実際に子育てに不安を抱えた家庭を訪問するボランティア活動のための養成講座という内容にどれだけの参加希望者が集まるかという不安も少なからず抱えていた。

しかし、広報活動を行った結果、定員以上の問い合わせがあり、実際の受講者は定員には満たなかったものの、9名が参加、そのうち5名が修了してホームビジターとして活動いただける基盤が整ったのは、今後の活動に向けての大きな一歩といえる。

養成されたホームビジター5名からは、今後も自主的に勉強会を継続し、次年度からの活動にそなえて、地域の子育て関連の知識や、ホームビジターとしての活動に必要となるであろう技能の習得を行いたいという意向があり、オーガナイザーも参加を予定している。

オーガナイザーが引き続きホームビジターと関わり、引き続き共に学ぶ時間を持つことで、オーガナイザーとホームビジターの間の信頼関係を築き、家庭訪問型子育て支援事業に関わるメンバーのさらなるクオリティアップ・スキルアップと実際の活動にむけての体制作りに努めていきたいと考えている。

また、次年度に向けては、具体的な家庭訪問活動に向けて、すでに、地域の子育て情報誌に、ホームスタート活動の告知を掲載するなどしており、一歩ずつ活動を広めていき、子育て中の保護者や子ども達が重篤な困難を抱える前に、この活動により問題の予防や、早期改善ができるように努め、保護者自身の子育て意欲やスキルを高め、子どもの安定した地域での家庭生活を保護していきたい。

受講者(4名とオーガナイザー)



受講者(欠席のため後日個別対応)

